

■イラン人貧困層及びアフガニスタン難民のための「就職・帰還支援センター」運営事業（フェーズ 3） 事業内容説明写真

（イ）就職マッチングによる帰還準備支援

アフガニスタン国内の関係団体・企業等との協力体制の下、帰還を希望する難民と求人側の就職マッチングを支援する。また、帰還・就職関連情報の提供や、帰還後の現地でのサポート体制を強化し、自発的な帰還の促進につなげる。



イラン人スタッフのアフガニスタン出張① カブール労働局にて、現地の雇用状況に関する情報収集を行った。イラン人スタッフ(左)と経済局のチーフ(右)。(フェーズ 2)



イラン人スタッフのアフガニスタン出張② 就職情報サイトを運営する企業を訪問するイラン人スタッフ(左から 3 人目)。(フェーズ 2)

（ロ）難民・貧困層支援プラットフォームの強化

イラン国内の関係団体と連携し、難民・貧困層支援のためのイベントや、セミナー・研修コース等の開催に協働で取り組む。また、新たなパートナーの開拓や、これまでの支援活動における優良事例の情報共有等に力を入れ、地域における難民・貧困層支援の活動基盤の強化を図る。



UNHCR マシヤッド事務所のスタッフによるセミナーの様子。難民向け健康保険を初め、UNHCR が提供する様々なサービスについて詳しい説明があった。



UNHCR マシヤッド事務所が主催した「難民の日」イベントに参加した NICCO のインターン生。伝統衣装を身につけ、アフガニスタンの文化や名所を紹介した。



就職・帰還支援イベントの様子。アフガニスタンで活動する NGO の代表等を講師として迎え、帰還や就職に関する現地の最新情報を共有した。



マシャッド市内の慈善団体を訪問し、新規コースの告知を行う日本人スタッフ(右)。各団体との連携促進を図り、地域における支援活動の活性化に取組んだ。

(ハ) 就職・帰還が可能な優秀な人材の育成

- ① アフガニスタンへの帰還や就職に際して有用なビジネススキルの研修コース (英語、会計、IT、ビジネス等)、②就職や帰還に関するセミナー (イラン・アフガニスタン両国からの講師招聘)、③センター及び企業等でのインターン研修、④PC スペースを利用した、PC 基礎の自習プログラム、⑤就職・帰還に関するカウンセリングサービス等を実施する。また、協力団体との 意見交換会等を定期的に行き、研修内容の改善を図る。

① ビジネススキル研修コース



ビジネススキル研修コースの様子 英語コース(中級)



ビジネススキル研修コースの様子 会計コース(初級)



ビジネススキル研修コースの様子 グラフィックデザインコース（フィールドトリップで印刷会社を訪問）

ビジネススキル研修コースの様子 IT・ネットワークコース

② 就職や帰還に関するセミナー



NICCO 職業訓練校の卒業生によるセミナーの様子。北部の主要都市マザリシャリフの生活環境や雇用状況について、自身の帰還体験も交えて講義が行われた。



就職準備セミナーの様子。英語での履歴書・カバーレターの書き方や、面接時のマナー等、就職活動に際して必要な様々なノウハウが紹介された。

③ センター及び企業等でのインターン研修



センターの受付で利用者の対応を行うインターン（手前 2 名）。PC を利用しての庶務や顧客情報の取り扱い等、受付業務全般を担当した。



コースの運営・管理方法とそれに伴う実務についてイラン人スタッフ（左 2 人目）から指導を受けるインターンたち。様々な実務を通じて幅広く業務を学んだ。



ニュースレターの編集ミーティングの様子。イラン人スタッフ（左）監督の元、企画から執筆、デザインまで全てインターン生が担当した。



センターのホームページ更新について打合せ中のインターン（右）と日本人スタッフ（左）。有用な情報を幅広く配信するためのアイデアを出し合った。

④ PCスペースを利用した、PC基礎の自習プログラム



タイピングやMicrosoft Officeを中心とした基礎的なコンピュータ技能の学習に取り組む難民の女性たち。



利用者の質問に答えるイラン人スタッフ(左)。各チャプターの終了時には、個別に習得状況の確認を行った。

⑤ 就職・帰還に関するカウンセリングサービス



グループカウンセリングの様子。グループ間での意見交換や個人が抱える課題の共有を通じて自分への理解を深めた。



一人一人の状況やニーズに合わせて、求人・教育に関する情報の提供や、研修プログラムの提案等、幅広いアドバイスを送るイラン人スタッフ。

(二) 情報発信拠点としての機能拡充

①コミュニティペーパーの発行、②ホームページを利用した情報発信の強化等、これまでの取組の継続に加えて、より定期的な情報配信を目的とした③ニュースレターの発行を新たに追加し、情報発信機能の更なる充実を目指す。また、これらの活動においては、(イ)におけるアフガニスタンからの情報収集活動や、(ロ)の活動における協力団体とのネットワークを活かし、有用な情報を幅広く収集・発信する拠点機能としての強化に取り組む。



センターのホームページで就職準備の関連情報を閲覧する難民の女性。

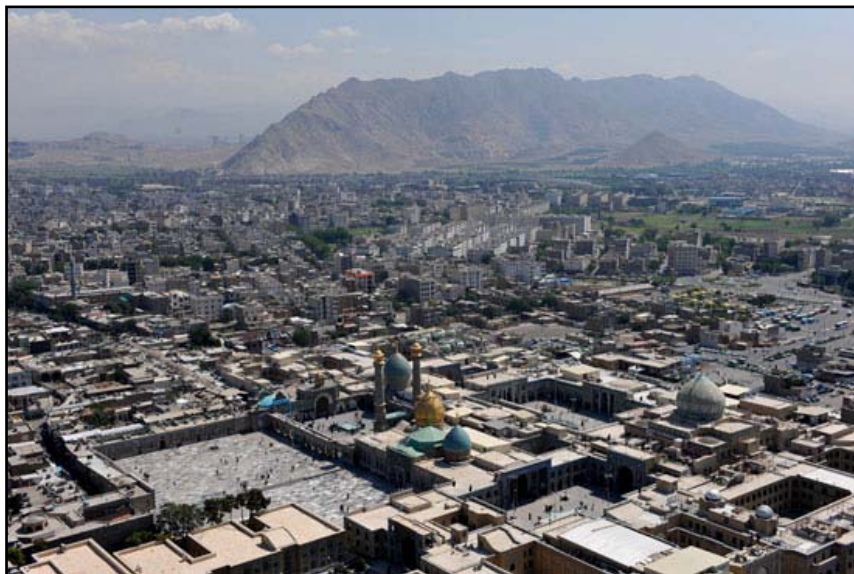


センターで発行しているニュースレターを読む難民の男性。

■アフガニスタン難民及びイラン人貧困層のための「職業訓練センター」設立・運営事業

事業予定地：イラン・イスラム共和国テヘラン州レイ郡レイ市周辺地域

・レイ市周辺地域景観①



・レイ市周辺地域景観②

